

農村教育の根本方針を 「健兒の社式訓育に則れ」

不屈の鹿児島武士を創り
興隆獨逸魂を培ふそれ!! それな!!

は普教會進軍す

（一）

「鬼が出るか蛇が出るか」來る廿九日より六日間に亘る重大會議を開く前に教育會石井事務長は農村子弟教育問題の再検討と將來の方針に就いて日夜心を碎き毎朝の出勤も他の事務員よりは早いと謂はれ、流石元総理丈により以上の苦心を重ねてゐるもの如くあるが今次會議の根本方針に就いて大要左の如く語つた

（二）

「鬼が出るか蛇が出るか」來る廿九日より六日間に亘る重大會議を開く前に教育會石井事務長は農村子弟教育問題の再検討と將來の方針に就いて日夜心を碎き毎朝の出勤も他の事務員よりは早いと謂はれ、流石元総理丈により以上の苦心を重ねてゐるもの如くあるが今次會議の根本方針に就いて大要左の如く語つた

奏でる軍國調

熱血の銃後美談

若き東亞の君主日本が無智暴虐なる幕政に覺醒を求めて中支に或ひは南支に怒れる雄獅子の勢いで帝國を開始してすでに一年にならうとする。この間敵の赤き血は躍り立た、聖戰の陣頭に立つ將士を擬ひ立たせたるはその幾度ぞ、國亂れて忠臣現はるの誇る海賊一万三千哩、伯國の在留邦人二十万の誠忠もつてここに集まり皇朝の爲に死力を約して起つた

六百ミル献金

棉摘みで

（三）

ノロエステ縫プロミッソン縫一回は日本の兵隊さんのためビリグキジニヨ小學校生徒だと、學校休暇を見て棉摘みを終へた

「これもお國の爲だつた」
競馬外交を語る
——梅さん法悦のひととき



見よ! 赤誠の數々

見よ! 赤誠の數々

見よ! 赤誠の數々

（四）

ねがそれだけでは完全ではないが、先づ根本方針から建て直して行かなければならぬ。健兒の社式の農村教育を提唱してゐる者であるが圓略富士五月號でヒット治新の職業に馳せ参じた鹿児島武士は早くから鹿児島島にあつた衣至肝袖至腕を吟じ乍ら鹿児島武士の氣風を眞育を我々がうかつに見逃してゐるか似て現在興隆獨逸少年の精神冶に力を注いでゐるといふ。伏して晴耕雨讀、絶へざる指導と訓練の中に伸びて行つた大和撫子の餘の赤誠が如何

（五）

（六）

（七）

（八）

（九）

（十）

（十一）

（十二）

（十三）

（十四）

（十五）

（十六）

（十七）

（十八）

（十九）

（二十）

（二十一）

（二十二）

（二十三）

（二十四）

（二十五）

（二十六）

（二十七）

（二十八）

（二十九）

（三十）

（三十一）

（三十二）

（三十三）

（三十四）

（三十五）

（三十六）

（三十七）

（三十八）

（三十九）

（四十）

（四十一）

（四十二）

（四十三）

（四十四）

（四十五）

（四十六）

（四十七）

（四十八）

（四十九）

（五十）

（五十一）

（五十二）

（五十三）

（五十四）

（五十五）

（五十六）

（五十七）

（五十八）

（五十九）

（六十）

（六十一）

（六十二）

（六十三）

（六十四）

（六十五）

（六十六）

（六十七）

（六十八）

（六十九）

（七十）

（七十一）

（七十二）

（七十三）

（七十四）

（七十五）

（七十六）

（七十七）

（七十八）

（七十九）

（八十）

（八十一）

（八十二）

（八十三）

（八十四）

（八十五）

（八十六）

（八十七）

（八十八）

（八十九）

（九十）

（九十一）

（九十二）

（九十三）

（九十四）

（九十五）

（九十六）

（九十七）

（九十八）

（九十九）

（一百）

（一百一）

（一百二）

（一百三）

（一百四）

（一百五）

（一百六）

（一百七）

（一百八）

（一百九）

（一百十）

（一百十一）

（一百十二）

（一百十三）

（一百十四）

（一百十五）

（一百十六）

（一百十七）

（一百十八）

（一百十九）

（一百二十）

（一百二十一）

（一百二十二）

（一百二十三）

（一百二十四）

（一百二十五）

（一百二十六）

（一百二十七）

（一百二十八）

（一百二十九）

（一百三十）

（一百三十一）

（一百三十二）

（一百三十三）

（一百三十四）

（一百三十五）

（一百三十六）

（一百三十七）

（一百三十八）

（一百三十九）

（一百四十）

（一百四十一）

（一百四十二）

（一百四十三）

（一百四十四）

（一百四十五）

（一百四十六）

（一百四十七）

（一百四十八）

（一百四十九）

（一百五十）

（一百五十一）

（一百五十二）

（一百五十三）

（一百五十四）

（一百五十五）

（一百五十六）

（一百五十七）

（一百五十八）

（一百五十九）

（一百六十）

（一百六十一）

（一百六十二）

（一百六十三）

（一百六十四）

（一百六十五）

（一百六十六）

（一百六十七）

（一百六十八）

（一百六十九）

